



充電式小型家電の分別にご協力を

昨年10月、西貝塚環境センターの粗大ごみ処理施設において、不燃ごみと一緒に出された充電式小型家電の発火が原因と考えられる火災が発生しました。私も現地へ赴き被害の大きさを目の当たりにしました。

現在、復旧に向けた改修工事を進めており、ようやく7月末には再稼働の見込みとなりました。施設周辺の方々をはじめ市民の皆様には大変なご心配とご迷惑をおかけいたしました。この間、伊奈町や加須市に不燃ごみの受け入れにご協力をいただきとともに、民間事業者も活用することで収集に影響が出ないように努めてまいりました。

市では二度とこのような火災を起こさないため、高精度の熱源探知機や散水ノズルの設置、燃えにくいコンベヤベルトに交換するなどの対策を講じています。

とはいえ、このような技術的な対策だけでは決して十分ではありません。

これまで充電式小型家電を廃棄する際は、市役所や支所などの公共施設に設置した「小型家電回収ボックス」に出していただくようお願いしてきました。この回収方法に加え7月からは、市民の皆様の利便も考慮して、地域の集積所でも月1回「金属・陶器の日」に回収することといたしました。

しかし、その際は、火災発生のリスクがある充電式小型家電を他のごみと分別して透明な袋に入れてお出し頂くようお願いいたします。こうすることで、粗大ごみ処理施設にそのまま投入されることを未然に防ぐことができます。

日常生活に欠かすことのできない大切な施設を守り、安全に稼働させ続けるためには皆様の一層のご協力が欠かせません。

何かとご面倒かとは思いますが、ご協力を切にお願いいたします。



市長 畠山 稔